

## コモチイヌワラビ

*Athyrium strigillosum*  
(Lowe) Salomon

イワデングダ科  
Woodsiaceae

### カテゴリー

大分県 IA  
環境庁 IA

- 選定理由** | これまで屋久島と熊本県の一部地域のみで確認されていたが、2000年に本県での自生を確認した。生息地では、10㎡ほどの狭い範囲に数個体が生育しているだけで、風水害による絶滅の危険性が極めて高い。
- 県内分布** | 九重火山群
- 分布域** | 九州(熊本・大分・鹿児島)  
台湾,中国南西部からヒマラヤ
- 生育環境** | 丘陵地の林内の溪流辺。
- 現状** | 溪流辺に数個体が生育しているが、どれも小形で生育状態はよくない。
- 備考** | 日本における分布の北限域。

## ミヤコイヌワラビ

*Athyrium frangulum* Tagawa

イワデングダ科  
Woodsiaceae

### カテゴリー

大分県 II  
環境庁 掲載なし

- 選定理由** | 関東地方以西に広く分布するが、分布量は少ない。本県では過去に数か所で採集されているが、近年生育が確認されていなかったり、現存していても個体数はごくわずかで、生育地の消滅が懸念される。
- 県内分布** | 英彦山・犬ヶ岳山地, 津江山地, 九重火山群, 北川上流域
- 分布域** | 本州(関東地方以西), 四国, 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
- 生育環境** | 丘陵地から低山地の湿った林内。
- 現状** | 生育地のほとんどがスギ植林内の多湿地であり、個体数が少ない。
- 備考** | 日本固有種。品種ダンドイヌワラビ (f. *viride* Kurata) を含む。

## サカバサトメシダ

*Athyrium palustre* Serizawa

イワデングダ科  
Woodsiaceae

### カテゴリー

大分県 情報不足  
環境庁 IB

- 選定理由** |
- 県内分布** | (九重火山群)
- 分布域** | 四国(高知),九州(福岡・佐賀・熊本・大分・鹿児島)
- 生育環境** | 低山地の湿地や河川の周辺。
- 現状** | 本県では過去に採集された標本はあるが、近年その生育状態は把握されていない。
- 備考** | 日本固有種。